

議会だより

# そでがうら

市議会



ガウラ

袖ヶ浦市マスコットキャラクター「ガウラ」

## No.162

平成27年5月1日  
発行 千葉県袖ヶ浦市議会

あきとみ  
飯富 飽富神社のお田植え神事  
よしなえ  
五穀豊穰を祈願して 菖苗を投げる



### 3月定例会

平成27年度予算	建設事業費は一段落	2～3ページ
	気になる新規事業	4～5ページ
	特別会計	6ページ
地方創生交付金等による補正予算		7ページ
介護保険料率改定、一般職給与引き下げへ		8ページ
椎の森の誘致に期待、教育委員長が教育長と統合		9ページ
委員会レポート（一般会計補正・保育所条例改正・水道会計補正）		10ページ
議決結果		11ページ
10人が市政を問う 一般質問		12～15ページ
トピックス（奈良輪雨水ポンプ場・ひらかわ健康福祉支援室）		
6月定例会の予定、表紙の写真から		16ページ

# 3月定例会

## 平成27年度予算を可決

### 建設事業費は一段落 前年比22億7千万円減

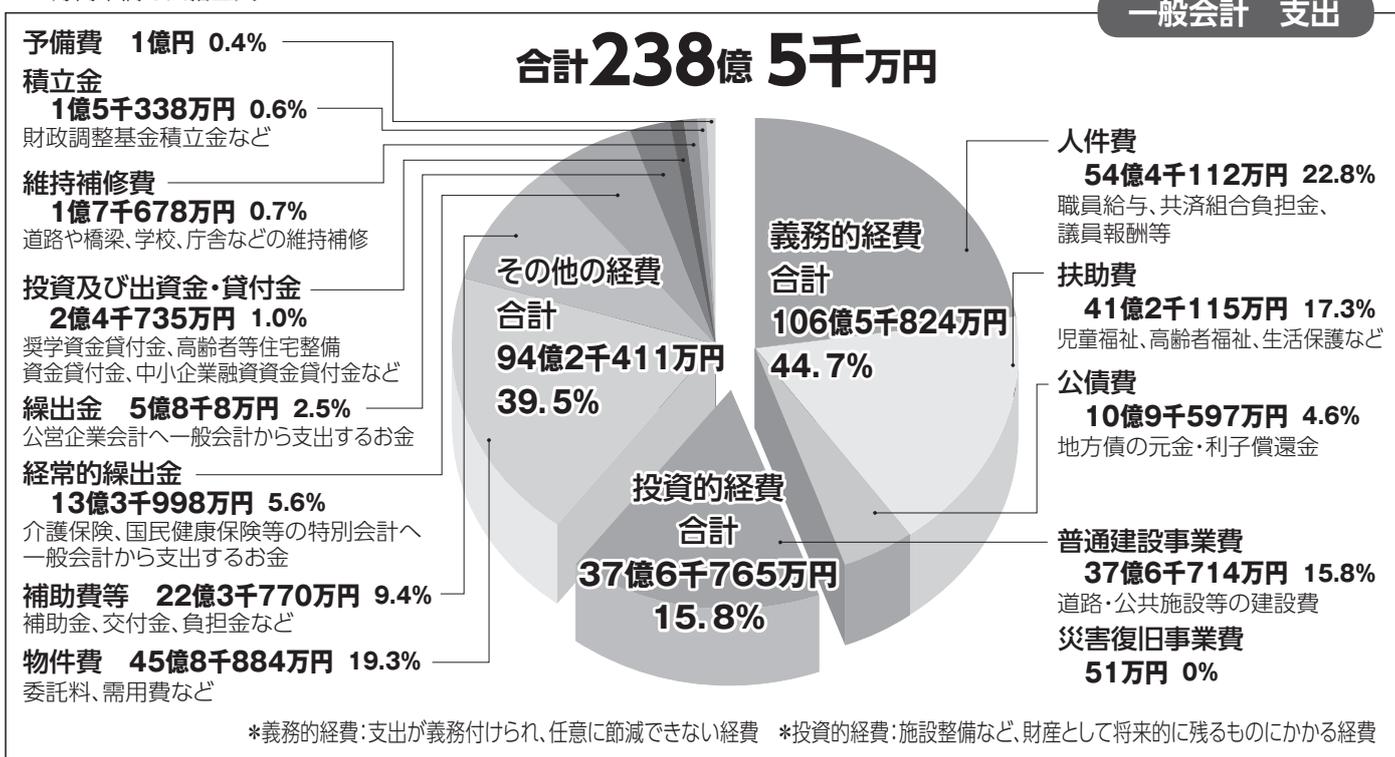
平成27年度予算について、議会では、予算審査特別委員会を設置し、各事業について審議を行い、3月定例会最終日に可決しました。

平成27年度の予算において、支出では、安全安心な生活に向けた取り組みや、ひらかわ健康福祉支援室の開設、生活困窮者への自立支援事業などと合わせ、交流人口・定住人口増を見据えた対外的なPRなどが新規事業として上がりました。また、長浦駅舎・袖ヶ浦駅舎整備、袖ヶ浦駅海側土地区画整理事業、奈良輪雨水ポンプ場整備、学校給食センター建設などの建設事業費がピークを越えたことから、全体で22億7千万円の減額となりました。

#### 主な新規事業

- ◆ ツイッター投稿機能連携委託
- ◆ 地域活性化推進事業
- ◆ 街頭防犯カメラ設置
- ◆ 消防団詰所建替え工事
- ◆ 各公民館非構造部材点検委託
- ◆ 自立相談支援事業
- ◆ ひらかわ健康福祉支援室管理運営事業
- ◆ 介護基盤緊急整備特別対策事業
- ◆ 地域型保育給付事業
- ◆ 認知症初期集中支援事業
- ◆ リチウムイオン蓄電池システム設置補助金
- ◆ 外国語ごみガイドブック翻訳印刷
- ◆ 商品開発プロモーション支援業務委託
- ◆ 東京ドイツ村サマーフェスティバル袖ヶ浦市イベント負担金
- ◆ 橋梁補修事業
- ◆ 空き家対策事務費
- ◆ ふるさと納税業務委託

※1万円未満は四捨五入



# 堅実予算を維持するも 厳しい財政状況は続く

## 一般会計予算 238億5千万円

### 市税収入微増

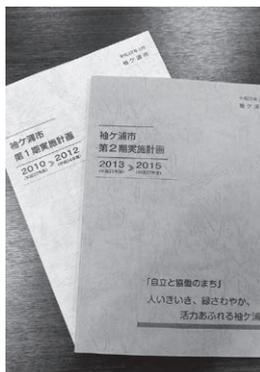
収入予算の半分以上を占める市税は、前年度当初予算比約0.1%の微増となつていきます。

平成25年度では、市税の当初予算額と決算額の差が大きかったことから、予算段階で市民の危機感を煽ることがないよう質疑がありました。

このことについて市からは、予算見込みをより精査するとともに、第3期実施計画では、通常3カ年のみの※財政フレームに加え5カ年分も作成して、今後の見通しを立てて策定を進めていくとの回答がありました。

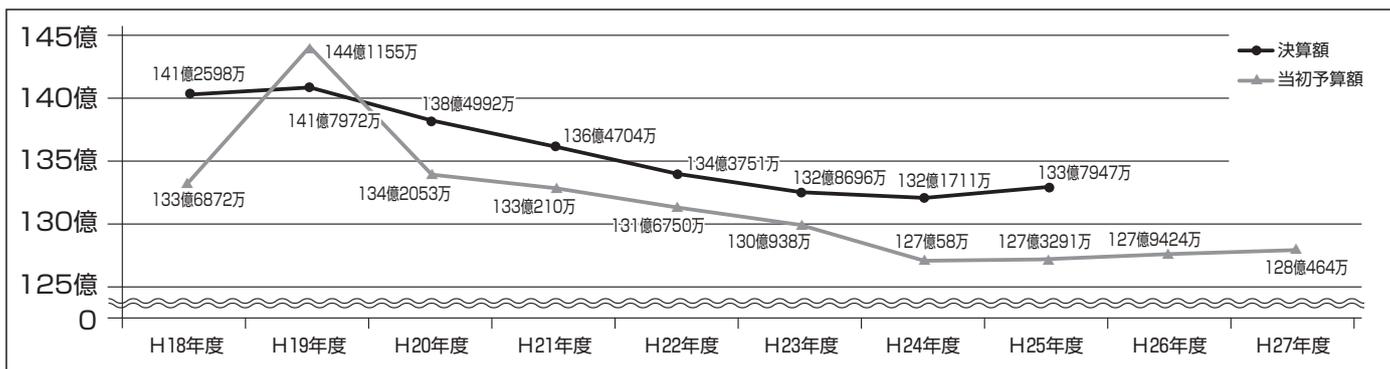
#### ※財政フレーム

将来にわたって、収入と支出の見込みを推計したもので、今後の事業計画を進めるための重要な試算。

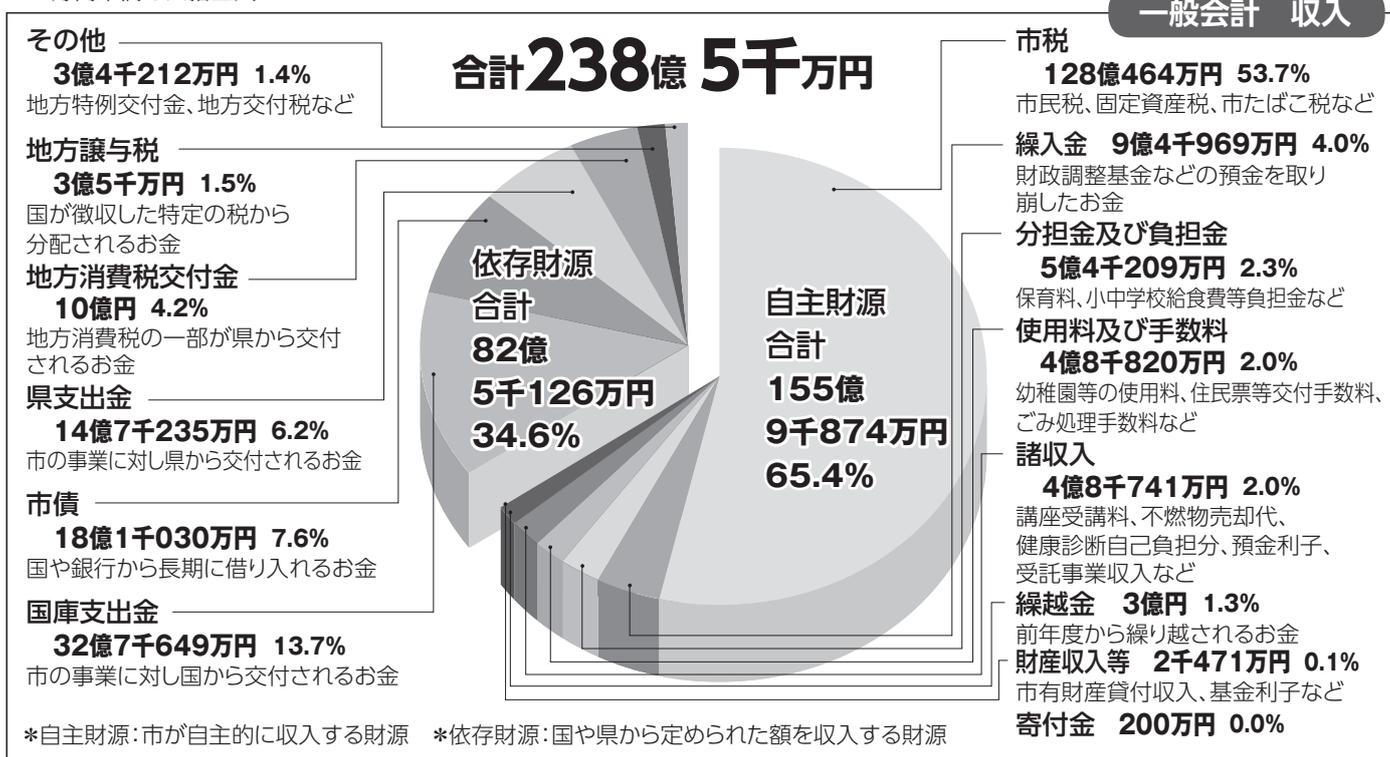


市税の推移（当初予算額と決算額）

(円)



※ 1万円未満は四捨五入



# 平成27年度予算 気になる新規事業

出口市政2期目の最終予算編成、また、第2期実施計画の総仕上げの節目となる平成27年度予算に対し、予算審査特別委員会では、新規事業や施政方針に関係した予算に質疑が集中しました。質疑の多かった新規事業を抜粋して掲載します。



## 商品開発プロモーション事業 571万円

メイン料理・スイーツ・お土産のレシピを開発 市内飲食店等へのレシピ普及活動の実施



- Q** どのような方法で商品を開発するのか。
- A** 市内産の農畜産物を活用した料理、スイーツなど各5点以上を開発予定です。今回は首都圏で活躍しているシェフにレシピの開発をお願いします。
- Q** 商品の開発について、市内業者が自主的に行っていくよう促す方策は。
- A** 産業振興懇談会を設置し、各農商工観光のメンバーで意見を出し合い、進めます。
- Q** 地元で開発を行わないのか。
- A** 農畜産物の食材は懇談会などで選定して提案します。調理方法について首都圏で活躍するシェフにお願いする予定です。
- Q** 袖11グランプリのように市内の人で開発していくことは検討したのか。
- A** 袖11グランプリでは優勝したホワイトガウラーメンを広め、



市内農畜産物を使ってレシピ開発

- Q** どのような方法でPRしてきましたか。
- A** 今回は、市外の方と違う視点から袖ヶ浦の魅力を発見して、商品の開発をしたいと考えています。
- Q** プロモーション事業における産業活性化の意図は。
- A** 地域活性化、産業振興ビジョンの目玉として、農商工観光の連携を目指します。
- Q** レシピのお披露目イベントを行うとのことだが、イベントは単発か継続か。
- A** 商品を新規開拓するためのイベントなので、H27年度のみで開催です。
- Q** 普及するためにメディアの利用を考えたか。
- A** イベント開催時にメディアに情報を投げかけます。

## 地域活性化推進事業 200万円

地域コミュニティの推進で横の繋がりを強化 各地区自治連絡会の主催・共催事業に対する補助金

- Q** 地域活性化推進事業補助金とは。
- A** 市民ふれあい夏まつりの見直しによる新たなコミュニティ事業で、市内5つの自治連絡会で行うイベント等に対し、上限40万円、事業費の3割を補助します。
- Q** この事業は今後も継続していくのか。
- A** 継続していきます。なお、H28年度以降は予算編成時期に合わせ、各地区から活動要望を聞きながら予算編成していきます。
- Q** 各自治会などで行っている夏祭りなども対象になるのか。
- A** 各地区自治連絡会が主催又は共催の場合のみを想定しています。
- Q** 末端の自治会に話を通っていない。H27年度は初年度のため、柔軟に対応してほしい。
- A** 各地区自治連絡会で企画立案するの時に



自治連主催、共催のイベントが対象

- Q** 地域活性化推進事業の間を要することもあると思われます。H27年度の補助対象はH28年度の実施を見込んで組織を立ち上げた場合も対象にする予定です。
- Q** 今からでも周知する場を設けないか。
- A** 4月に自治連絡会や理事会があるので、再度説明を行います。
- Q** 事業の周知は役員だけでなく、市民にも周知した方が良いのでは。
- A** HPなどを活用し、役員だけでなく、各種団体の目にとまるように周知していきます。

## 街頭防犯カメラ設置 101万2千円

- Q** 防犯カメラをどこに設置するのか。
- A** まだ最終決定していません。昭和地区や長浦地区、駅周辺など候補地は上がっています。
- Q** 防犯カメラが監視カメラにならないよう、防犯の視点からもカメラの存在を示すべきでは。
- A** 犯罪抑止力があるため、ガイドラインを作成し運用していきたいと考えています。

## きょうりょう 橋梁補修事業 1千29万5千円

- Q** 橋梁補修事業の内容は。
- A** H27年度は、橋梁長寿命化計画に沿って、檜水橋と外野橋の補修工事を行います。
- Q** 富川橋が架け換え中。檜水橋の工事と重なるが対策は。
- A** 檜水橋の補修工事は片側交互通行で行います。

## 自立相談支援事業 908万6千円

生活困窮者へ自立を支援

- Q** 自立相談支援事業の件費は何人分か。
- A** 相談員2名分です。H26年度は生活保護の相談員として1名の常駐でしたが、H27年度から2名となり、生活困窮者に対し自立支援の相談事業を行います。
- Q** 生活保護になる前に迅速な対応が必要だが、対策は。
- A** 就労支援に力を入

## 広報関係事務費 379万2千円

リニューアルしたホームページの活用  
ツイッターや動画共有サイトを活用して情報発信強化

- Q** ケーブルテレビ放映委託料が無くなったが、ツイッターなどの連携を始めるためか。
- A** H27年度は大きな行事が無いため委託をいたしません。情報発信手段として、ツイッターや動画共有サイトを活用していきます。
- Q** 市民意識調査で、市のHPを見ている人が26・1%。4人に1人しか見



地域福祉課にて相談できます

ていない。どう考えるか。

**A** 26・1%はかなり低いと認識しています。HPをリニューアルしたので、市の広報等でPRしていきます。



リニューアルしたホームページ

## 外国人向けごみガイドブック作成 57万5千円

- Q** 外国人向けごみガイドブック作成の狙いは何か。
- A** 外国の方にもゴミ出しのルールを守ってもらうために、英語・中国語・韓国語版を各1千部作成予定です。
- Q** 希望者におのみ配布するのか。
- A** 申し出があった場合に配布します。全戸配布はしません。

## ふるさと納税制度のPR強化と特産品贈呈 100万円

- Q** ふるさと納税で、本市へ寄付された件数と金額は。また、袖ヶ浦市民が他の自治体へ寄付した件数と金額は。
- A** 本市への寄付について、H20年度に1件3万円。H26年度に2件6万円です。市民から、他自治体への寄付は、H25年度に約103万8千円でした。

予算審査特別委員会での質疑は抜粋して掲載しています。そのほかの質疑については、6月頃からホームページで会議録の閲覧ができますので、ぜひご覧ください。

予算審査特別委員会  
委員長 佐藤 麗子  
副委員長 在原 直樹  
委員 笹生 典之  
緒方 妙子  
村田 稔  
鈴木 憲雄  
佐久間 清  
篠崎 龍夫  
笹生 猛  
田邊 恒生  
福原 孝彦  
篠崎 典之

# 平成27年度予算 特別会計

前年比

**16億900万円増**

特別会計 147億3千万円  
水道事業会計 28億400万円

平成27年度の特別会計及び水道事業会計予算についても、予算審査特別委員会及び本会議において審議し、可決しました。※特別会計とは、一般会計に対し、特定事業など収入・支出を個別に処理する会計のことです。

平成27年度 特別会計予算

会計名	予算
国民健康保険	82億1800万円
後期高齢者医療	4億6500万円
介護保険	37億600万円
農業集落排水事業	6億7600万円
公共下水道事業	16億6500万円

平成27年度 水道事業会計予算

区分	収入	支出
収益的収支	19億7400万円	19億9900万円
資本的収支	3億2900万円	8億500万円

※資本的収入額に対して不足する4億7600万円は過年度損益勘定留保資金及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額から補てん予定。

## 国保会計

**Q** 保険財政共同安定化事業の歳入・歳出が共に大幅に増加している理由は。

**A** 医療費の急激な上昇などのリスク緩和のために国保連合会が行う保険財政共同安定化事業の制度改正により、H27年度から対象となる医療費が拡大されることに伴う増額です。

**Q** ジェネリック医薬品の本市の利用率は。

**A** H26年12月分で48・74%です。

**Q** H27年度も国保税の値上げの可能性はあるのか。

**A** 繰越金及び医療費決算が4月に固まるため、H27、28年度の2カ年を精査し、歳入不足が予測される場合は改定を予定しています。

## 介護会計

**Q** 認知症サポーター養成数の実績は。

**A** H26年度は14回講習会を開催し、421名です。

**Q** 認知症初期集中支援チームとはどのようなものか。

**A** 看護師や保健師等でチームをつくり、訪問後、今後の対応について話し合います。

**Q** 今回は、前回約700円の値上げよりは少額だが上がっている。なんらかの補てん措置はできないのか。

**A** 介護保険制度は保険料と国、県、市で支えます。一般会計からの繰り入れについては基本的な考えを逸脱してまでの繰り入れは考えていません。

**Q** 介護支援ボランティアは、単なる手伝いではなく、社会参加として捉えているのか、説明会で周知しているのか。

**A** 受け入れ先の事業者にはもちろん説明はしていますが、一般向けの説明会ではしていません。今後、会合や広報などで趣旨の説明を検討します。

## 水道会計

**Q** 4市の統合、広域化のスケジュールは。

**A** H26、27年度で基本計画を作成し、H28年度中に統合基本協定締結を目指しています。H27年度から本格的な財政シミュレーションを行い、4市の財政調整や出資金の調整、水道料金をどうするのかを協議します。H26年度は4市の水道施設や管路の老朽化の程度、人口推移などの基礎データをまとめました。

**Q** 広域化はいいことだが、地域差が非常に大きい、袖ヶ浦市がデメリットを受け、水道料金が高くなるのでは。考え方を伺う。

**A** 覚書には、統合の効果が構成団体すべてに享受できるよう努める旨記載されています。袖ヶ浦市は老朽管の更新も進んでいるため、他市の事業が行われ、料金だけが高くなるということでは説明ができません。その辺りを注目しながら協議を重ねていきたいと考えます。

# 国県交付金による平成26年度 補正予算



## 市を元気に! 地方創生・消費回復



9千255万4千円の増額

### 地域消費喚起・生活支援型交付金

#### ◆プレミアム付き商品券

1万円で1万2千円分の商品券を2万2千セット販売。

商工会加盟店以外の店舗・サービスでも幅広く使用可能。「取扱店案内冊子」も作成予定。主催団体は商工会。

#### Q ハガキでの抽選になるのか。

A 前回の3千セットから販売数が大幅に増加するため、混乱を避けるためハガキでの抽選になります。6月頃を予定しています。

Q 前回のプレミアム付き商品券は、中小商店へのメリットが少なかったようだが。

A 今回は、中小商店専用のものと大型・中小商店用の券を組み合わせ販売します。

Q 前回まで行っていたプレミアム付き商品券は、どのくらいの割合で大型店に集中したのか。

A 平成25年度で82.4%が大型店でした。

#### ◆多子世帯子育て応援券

H27.4.1 現在18歳未満の子どもが3人以上いる世帯が対象。

保育サービス等に使用できる応援券を子ども1人当たり5千円分交付。

保育、育児サービス、生活支援サービスなどで使用可能予定。



### 地方創生先行型交付金

バスツアーでハウレンソウの収穫体験！  
季節ごとの魅力発見！

#### ◆(仮称)袖ヶ浦市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業

少子化対策、定住促進、雇用の創出などの戦略を策定

Q 戦略の策定は必要か。子育て応援プランや産業振興ビジョンと重複するのは。

A 課題が重なる部分は総合戦略に組み込んでいきます。

#### ◆袖ヶ浦シティプロモーション推進事業

市のPR映像とパンフレットを作成

Q PR映像の内容は。

A 子育て・観光推進・企業誘致・総合版として4つ作成。それぞれ短縮3分版と、通常10分版を作ります。

Q どこをターゲットとするのか。

A 定住人口・交流人口を目的とするため、若者・子育て世代をターゲットとします。

#### ◆そでがうらツーリズム推進事業

袖ヶ浦魅力発見ツアー、観光プロモーションの実施

Q ツアーの詳細は。

A 都市住民をターゲットとし、東京駅等発着で年6回実施予定。内容は、収穫体験を予定しています。

Q 「袖ヶ浦のひみつ」の配布先は。

A 都内、横浜の旅行代理店、サービスエリアです。横浜駅、川崎駅、品川駅などでも街頭配布します。

#### ◆子育て情報発信・コーディネート促進事業

#### ◆椎の森工業団地企業誘致推進事業

Q 地方創生交付金2千739万3千円のうち、委託料が1千861万円と約半分もあるが。

A アンケートや映像作成も含んでいます。総合戦略の委託は人口推計等の調査のため、戦略自体の作成は市で行います。

## 介護保険料率改定 上昇率は低いものの 負担の増加続く

介護保険法施行令の一部改正に伴う保険料率の改定が行われたことにより、条例の改正案が提出され、賛成多数で可決されました。標準月額で175円の引き上げとなります。

### 引き上げの経緯は。

【A】高齢者人口の増加により給付費全体が増加しています。また、1号被保険者の負担割合が1%増加し、介護給付費における本市の地域区分も3%増加しました。さらに国から市への調整交付金は減少傾向にあり、前回の改正よりは低い率ですが、引き上げとなりました。

【B】引き上げを回避する努力はしたのか。

【A】保険料が高くならないよう、サービス見込み量の正確な推計、準備基金の取り崩しなどを行い、全国的には10%の上昇ですが、本市は3・8%の上昇にとどめました。

【B】介護給付の支出率が低い。必要なサービスが提供されていないのでは。

【A】計画策定時の見込み量の誤差があったためです。新年度の予算編成は実績を再度精査して算定しています。

### 反対討論



本案は、介護保険料標準月額で175円の値上げをするものですが、今、政府と自治体には、負担軽減や介護福祉の基盤整備を進め、介護報酬単価の引き上げ、労働条件の抜本的改善が求められています。しかし、本案は介護現場の改善に逆行するもので、介護保険料の値上げは、利用者にも、被保険者にも、介護現場にも負担を大きくするため反対します。

### 賛成討論

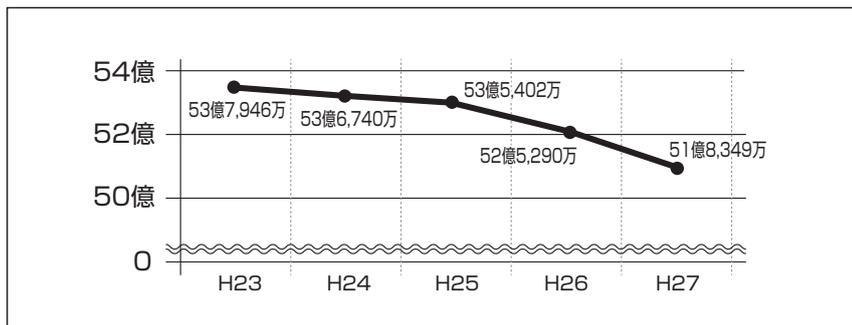


要介護認定者やサービス利用者の増加、第1号被保険者の負担割合の上昇などにより、保険料は上昇しますが、抑制策や、所得に見合った保険料段階の設定などが配慮されています。高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステム構築の推進を期待して賛成します。

## 一般職給与引き下げへ

一般職員の人件費推移

(円)



一般職の給与について平成26年12月定例会で引き上げに関する条例改正を行ったばかりですが、今般の人事院及び県人事委員会の給与勧告に基づき、減額の条例改正が提出されました。引き下げ率は月額最大4・78%、平均約2%の引き下げとなります。

### 反対討論



職員が減らされ、1人当たりの仕事量は増え、仕事の責任は重くなる一方で給料は上がらないのでは、職員のモチベーションもあがりません。消費税増税の影響で景気が低迷する中、ようやく民間企業で賃金を上げようという動きがある中で、地域経済をさらに冷え込ませるような一般職員の賃金引き下げには反対です。

### 賛成討論



職員の仕事の量や質に関して十分に考慮がなかったという審議がありました。その後段の過程の中で、職員の仕事の質や量なども検討していくという発言がありました。地方分権の時代において、職員の力という資源を最大化することに主眼をおいたマネジメントが必要だと考えます。今後につながることを期待し、賛成します。

# 椎の森工業団地の誘致に期待

地元雇用促進や、海外企業も視野に入れた幅広い誘致を！

袖ヶ浦市企業立地促進条例の改正が提出され、全員賛成で可決しました。

この改正で、袖ヶ浦椎の森工業団地企業立地促進条例と名称を改め、椎の森工業団地2期地区の誘致に特化した条例となりました。

市からは、「市内で大々的に企業を誘致できる場所は椎の森工業団地2期地区のみなので、優先的に誘致していきたいと考えている。奨励金の交付期間を延ばすとともに、地元雇用奨励金を増額し、新しい分野、産業についても多く誘致したい。雇用効果の大きい企業にぜひ来てもらいたいと考えている。」との説明がありました。

臨海部など他の地域については、12月定例会で改正された企業振興条例で引き続き誘致を促進していくとのこと。

今後の袖ヶ浦市の企業誘致に期待します。

1 期地区案内図



2 期地区の造成が進んでいます

**Q** 椎の森工業団地1期地区の実績は。

**A** 12社すべてが5年で分譲完了しました。

**Q** 誘致に伴い、市長のトップセールスをしていくのか。

**A** パンフレットやホームページでの情報発信を行います。県が行っている企業誘致セミナーにも参加し、必要に応じて市長のトップセールスで情報発信していきます。

**Q** 動画サイトやツイッターなどでの市のPRをしていく方針も出されたが、英語字幕を入れるなど、グローバルなPRをお願いしたい。

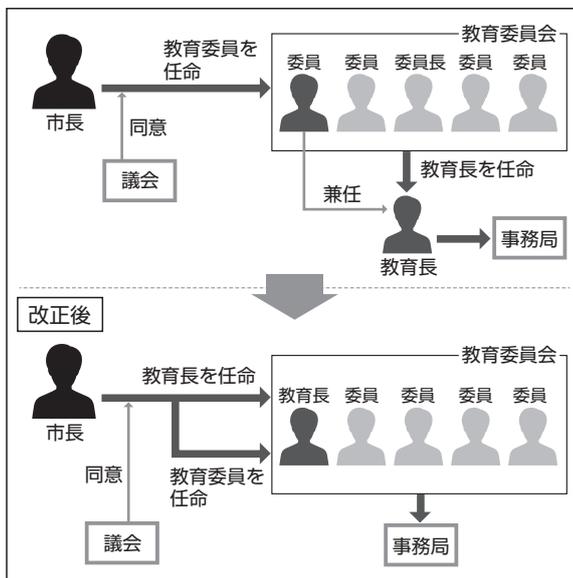
**A** 県は5カ国語のパンフレットを作成して海外企業へPRしているので、県と一緒に検討していきたい。

## 教育委員長が教育長と統合

市長と教育委員会がしっかりと連携を図り、責任の所在を明らかに

半世紀ぶりに地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部が改正されたことに伴い、関係条例の制定、改正が提出され、全員賛成で可決しました。この改正によって、大きく4点が変わります。

- ①教育委員長と教育長が統合し、新しい教育長職になります。
- ②教育委員会の会議議事録を公開します。(袖ヶ浦市はすでに公開済み)
- ③総合教育会議を設置します。(市長が招集)
- ④教育に関する大綱を市長が策定します。



**Q** 改正後でも教育行政の最終的な執行権限が委員会にあることに変わりがないか。

**A** 今までの権限関係について、教育委員会と市長部局の間で変更はありません。総合教育会議の設置により、きちんとした協議の場が法的に位置づけられたことから、しっかりと連携を図ります。

**Q** 大綱は、国の教育振興基本計画を参酌するとしているが、行政からの統制が強まらないか。

**A** 国の教育基本法に基づいた大きな方向性は参酌すべきと考えますが、必要な事項は教

育委員会や総合教育会議で協議していきますので、政治的な中立性を損なうことはありません。

**Q** 教育委員会の合議制について改正後はどのようなものか。

**A** 合議体である教育委員会は、市民の意見を反映させる要素があり、法の中でも守られますし、そうすべきであると考えます。

※レイマンコントロール  
行政を部分的に市民に委ねる方法。意思決定の場に市民が参画します。

# 委員会レポート

議会では、より詳しい審議をするために、3つの常任委員会に議案を付託し、審議しています。3月定例会では、議案26件が各常任委員会にて審議されました。以下は、議案審議内容の抜粋です。会議録はホームページで6月頃に掲載予定です。

## 総務企画常任委員会

3月4日、3月24日

議案10件

### 一般会計補正

#### 増収増で財政調整基金の取り崩しなし

平成26年度の歳入歳出予算それぞれ、11億5千37万9千円減額し、歳入歳出予算の総額を、257億341万9千円にする補正予算に対し、審議しました。

主な質問は次のとおりです。

#### Q 財政調整基金の増加理由について。

A 主な要因は、当初予算比で税収が約3億円増、各種交付金が1億1千万円の増となり、前年度繰越金も当初計上の3億円が決算では7億4千672万円となりました。これにより財政調整基金の取り崩しをせず、積立することができることとなり、H26年度末残高は39億7千229万円の見込みです。

Q 先導的官民連携支援事業が国に採択されなかったが、今後の袖ヶ浦駅海側公共用地の活用方針は。

A 地方創生の動向や子育て応援プランによる保育需要の検討も必要となり、これらを踏まえ活用を検討していくこととし、国の補助金を活用しての検討は見送る考えです。

Q 三箇横田線建設事業減額の理由について。

A 県道長浦上総線の拡幅に伴う用地交渉について同意が得られなかった分の事業費に係る減額と建物補償の見込みや測量に係る減額です。同意が得られるよう引き続き努力します。

## 文教福祉常任委員会

3月5日

議案10件

### 根形保育所定員増へ

#### 条例改正で入所要件など明記

子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、保育所の入所要件、保育料に関する事項等について、関係する条例の一部改正に対し、審議しました。

主な質問は次のとおりです。

Q 根形保育所の定員が増員になる理由は。

A 2年以上入所率が120%を超える状態の場合、国から定員の見直しをするよう通知がきており、増員を提案しました。

Q 職員の配置や施設の広さの問題はないか。

A 乳児室、保育室、遊戯室も基準の2倍を超える広さがあるので問題はありません。また、人員の配置に努めます。

Q 保育所の入所要件で保護者の就労時間の規定について確認したい。

A 本市の入所要件は月64時間です。また、妊娠中や出産後間もない場合、疾病、災害の場合などの基準も規定されています。

Q 平川地区では、幼稚園も定員割れしており、幼保連携の検討はどうなっているのか。

A 子ども子育て応援プランに吉野田保育所、平川保育所、中川幼稚園の幼保連携の位置づけをしています。庁内では3月に第2回の会議を開催しており、今後も内容を詰めていきます。

## 建設経済常任委員会

3月6日

議案6件

### 水道事業会計補正

#### 市道延長減による配水管施設費減

水道事業会計は、収益的支出及び資本的支出を合わせて8千844万2千円の減額補正となり、内容について審議しました。

主な質問は次のとおりです。

Q 給水予定量中、給水戸数は増加しているが、給水人口が減少している理由は。

A 給水戸数は、アパートや住宅が増えたことから当初の予定より増加しましたが、給水人口は、予定より伸びず減少しました。

Q 加入金を増額補正しているが、どのくらいの戸数を見込んでいるのか。

A 蔵波で開発中の住宅地について、一部年度内に加入を見込んでいます。また、袖ヶ浦駅海側地区の集合住宅でも一部加入を見込んでいます。

Q 配水管施設費の減額について。

A 主な内容として、市道の建設に伴う国庫補助金の減額により、三箇横田線及び川原井林線の市道が延長減となったため、工事請負費が減少しました。また、上泉加圧場の改修工事などで、入札により工事費や委託費が減額となりました。

Q 給水量の増加と水道使用料の減少について。

A 上泉加圧場の洗管作業等による事業用水の増加と、漏水等による不明水の増加です。漏水箇所は修理を行いました。

# 平成27年3月定例会の議決結果

3月定例会では、議案36件について決議し、すべての議案について原案のとおり可決されました。そのうち賛否が分かれた案件は7件でした。

議案名	議決結果	粕谷智浩	在原直樹	小国勇	笹生典之	緒方妙子	篠原幸一	村田稔	鈴木憲雄	佐久間清	前田美智江	長谷川重義	篠崎龍夫	茂木芳和	励波久子	佐藤麗子	笹生猛	榎本雅司	阿津文男	田邊恒生	塚本幸子	福原孝彦	篠崎典之	渡辺盛(議長)	
一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職の職員等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。  
議案名中の『袖ヶ浦市』及び、『～について』は省略表示してあります。

○ = 原案賛成 ● = 原案反対

## 全会一致で原案可決・同意・認定された議案等

- 指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める条例の制定
- 地域包括支援センターの職員等に係る基準を定める条例の制定
- 教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定
- 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び袖ヶ浦市教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 職員定数条例等の一部を改正する条例の制定
- 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 手数料条例の一部を改正する条例の制定
- 行政手続条例の一部を改正する条例の制定
- 指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
- 指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
- 保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 子ども・子育て支援会議条例の一部を改正する条例の制定
- 企業立地促進条例の一部を改正する条例の制定
- 地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 市道路線の変更・認定(2件)
- 基本協定の変更(奈良輪雨水ポンプ場整備工事(建築・施設工事))
- 平成26年度一般会計補正予算(第5号)
- 平成26年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
- 平成26年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
- 平成26年度介護保険特別会計補正予算(第3号)
- 平成26年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
- 平成26年度公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)
- 平成26年度水道事業会計補正予算(第3号)
- 平成27年度農業集落排水事業特別会計予算
- 平成27年度公共下水道事業特別会計予算
- 平成27年度水道事業会計予算
- ホームヘルパー派遣手数料条例の一部を改正する条例の制定
- 平成26年度一般会計補正予算(第6号)

詳細については袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.lg.jp>  
議会事務局 ☎ 0438(62)3450(直通)

議決結果は  
こちらから▶



# 10人が市政を問う

## 一般質問

一般質問とは、市政のあらゆる疑問について、本会議の場で、市に対し議員が質問を行うものです。

各議員の質問項目と、各議員本人が作成した原稿を通告順に掲載しています。未掲載の内容については、市のホームページで録画配信しています。会議録は6月頃掲載予定です。



田邊 恒生 議員 (市民クラブ)



### 施政方針の主要政策の具体策について

- ・ 施政方針の主要政策の具体策について
- ・ 袖ヶ浦市経営計画（第6次行政改革大綱）の取組みについて

**Q** 市民協働・市民参加は新たなやり方で推進しないか伺う。

**A** H26年度、行政内部において協働のパートナーとの意識を深めることを目的に「協働の指針」を策定し協働の考え方やその進め方について共通認識を図っています。市民向けの指針も次年度に策定する予定です。

**Q** 「第2期地域福祉計画」の重点取り組みについて伺う。

**A** 体制を強化するたため市内6地区の地区社会福祉協議会をはじめ、地域で活動する自治会、青少年育成地区住民会議、ボランティア団体等を構成員とする「地域福祉推進地区懇談会」を設置し、

地域福祉を推進する基盤づくりを進めます。

**Q** H27年度から新しく始まる「子育て応援プラン」の重点取り組みについて伺う。

**A** 保育所の入所待ち児童の解消を図ることが最も重要な課題と認識し、昭和地区に大空保育園を、長浦地区に小規模保育事業を開設する予定です。

**Q** 残土条例改正に向けた検討について伺う。

**A** H25年6月に否決されましたが、その後も行政懇談会などで地元住民から残土条例の改正を期待する声があり、また近年、改良土による埋立て問題が出ており、これを規制する内容を追加した残土条例改正について検討しています。上程時期は未定です。

篠崎 典之 議員 (日本共産党袖ヶ浦市議団)



### 民間ごみ処理施設老朽化出費の問題点

- ・ 環境保全行政について
- ・ 市長の政治姿勢について

**Q** H10年設立の(株)かずさクリーンシステム(KCS)に委託している一般家庭ゴミ処理事業は、「PFI法的手法」というが、PFI法を根拠とするのか。

**A** 資金調達などPFI手法を導入していますが、第三セクター設立会社であり、PFI法に基づくものではありません。

**Q** 第三セクターであるにもかかわらず、自身は自治体だけに債務負担をさせるPFI的手法を入れた運営はおかしい。施設老朽化策に君津地域4市で、約13億円を負担する予定だが、出資して利益を得てきた新日鐵住金ほか、構成各社も出資比率に応じた負担をすべきではないか。

**A** 国会で慎重審議されるべきものと考え、個別の発言は控えます。

**Q** 基本協定による負担とを考え、直接的に改めて負担を求めることは今のところ考えていませんが、一般管理費削減、株式配当はこれから検討されると思います。

**Q** 新日鐵住金の技術を導入した大規模ゴミ焼却は、資源削減で再資源化ではない。ゴミが多いほど経費が安いなど減量にも逆行する。今後の見通しはどうか。

**A** 事業評価等も行い、H34年度以降、どうするか検討します。

### 憲法第9条改定に反対を表明

**Q** 市長として憲法第9条改定に反対を表明しないか。

**A** 国会で慎重審議されるべきものと考え、個別の発言は控えます。

**Q** 市は、「協働のまち」を旗印に予算付けを行っているが、はたして「活力あふれる袖ヶ浦」にうまくつながっているだろうか。先進地の宮崎県の例を参考に、協働のまちづくりを発展的に進めていかないか。

**宮崎市**：数箇所の自治会を包括する地域に「地区まちづくり協議会」を立ち上げ、自由に使える活動費を給付するとともに、市の職員も役員として派遣し、市民が参加しやすい形を整えている。

**宮崎市**：活動に参加しやすい60歳代の家族がいる家庭に、地域活動や生きがいづくりなどを具体的に記した情報誌を配布し、参加者増につなげている。

**Q** 宮崎県の先進自治体など事例も参考に、自治会などと協働の意義を共有化し、協働のパートナーとして具体的な取り組みを進めていきますか。

**男性の不妊診断の補助**

**Q** 不妊は、若い夫婦にとって大きな問題である。原因は、男性と女性で半数程度といわれており、適切な治療により子どもに恵まれることが多い。しかし治療にかかる費用が大きく、夫婦にとって負担となる。また、治療前の診断も男性側に受ける人が少ないという問題がある。診断に数万円かかるが、半額程度の補助を行わないか。

**A** 県内では、浦安市と茂原市が診断の補助を行っており、実績や効果を調査して対応します。

**Q** 4月から特別養護老人ホームの入所要件が変わる。基本的には要介護3以上の方が対象になるが今後の対応と要介護1、2の入所待ち68名の方への様に説明するのかが、在宅サービスを充実させていきます。待機の方へは広報でのお知らせや説明をすることになると思います。

**子育て支援の充実を！**

**Q** プレ・ママパパ学級を産婦も希望者は参加可能にすること。また保健師を増やし、回数や内容を充実させないか。

**A** 希望される方にはご案内しています。今後は広報もしていきます。保健師については検討していきます。

**Q** 子ども医療費助成制度を18歳まで拡充

**Q** 自己負担なしの完全無料化にしないか。

**A** 各種施策を持続可能な福祉施策として維持するため、受益者負担や対象者の制限は必要なので考えていません。

**Q** 3月時点の待機児童は12名。待機児童を減らすには正規保育士の割合を増やすべきでは。

**A** まだまだ不十分だと思いますが、これからも計画的に採用していきたいと思っています。

**市営住宅の家賃減免制度周知へ**

**Q** 銚子市で家賃滞納を理由に母子世帯の悲惨な事件が起きた。悲劇を繰り返さないためにも減免の周知をしないか。

**A** 入所者向けのしおりを早急に作成し、その中で減免制度について周知を図ります。

**給食センターの運用状況について**

**Q** 新旧センターの給食残渣の比較について。

**A** 一食当りのおかずは約57gから2割程度減の約46g、ご飯は約48gから5割程度減の28gとなり、自前炊飯等による温かい給食の効果がでていいると考えています。

**Q** 給食残渣の理由について伺う。

**A** 和食は比較的残渣が多く出る傾向にあります。和食を提供し、食文化について理解を深めることも、食育を推進する上で学校給食の目標とするところです。

**Q** アレルギー対応食の提供について。

**A** 5月から除去食の提供を開始する予定です。今後総合的に判断して、対象食品の拡大が可能です。

能か検討していきます。

**Q** 今後、より改善をするため、アンケートなど実施しないか伺う。

**A** 他の自治体でも定期的にアンケートを実施して、その趣向や残渣の分析等を行っています。そういうことを参考にし、改善に努めていきたいと考えています。

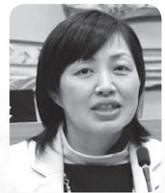
**Q** 災害時のセンターの活用について。

**A** 72時間稼働する非常用発電機及び100トンの受水槽を設置し、お米は常時1千500キロを保管しており、非常時に約1万5千人分の御飯を炊くことが可能です。また人員は、徒歩で参集できる近隣在住の栄養士及び調理員が現在8名在籍し、ほかにも市内在住者が多いので、必要な人員の参集が可能です。



篠崎 龍夫 議員 (新政会)

・協働のまちづくりの発展を  
・男性の不妊診断の補助を



肋波 久子 議員 (日本共産党袖ヶ浦市議団)

・介護保険制度について  
・子育て支援の充実について  
・市営住宅の改善について



粕谷 智浩 議員 (新風会)

・給食センターの運用状況について

前田 美智江 議員

(公明党)



・平成27年度施政方針について  
 ・地方創生に向けての取り組みについて

市長の「施政方針」から

**Q** 高速道路上のバス停設置について利用者の利便性向上・定住人口の増加も念頭に多面から検討してはどうか伺う。

**A** バス停設置には設置基準があり、また財政負担も大きいことから、高速バスの運行状況の変化を注視し、整備の実現性について検討します。

**Q** 福祉避難所の指定状況を伺う。

**A** 各地区にある公民館5館を指定し、今後は、民間施設も指定に向けて協議を進めます。

地域消費を喚起する国の補正予算から

**Q** プレミアム商品券の発行事業について。

**A** 1万円に20%のプレミアムを付けて2万2千セット発行し

ます。小規模店の使用限定も用意し大型店分と併せて販売する予定です。

**Q** 多子世帯を対象とした生活支援事業は。

**A** 子育て応援券を交付する予定です。

「地方創生」に向けた市の取り組みから

**Q** 地域経済を担う中小・小規模企業への融資制度の見直しは。

**A** 現行制度を変え、追加融資や借り換えを可能にする使いやすしい制度となるよう検討します。

**Q** 定住人口増加のため、若者の雇用の確保に向けた取り組みを伺う。

**A** 袖ヶ浦権の森工業団地企業立地促進条例にある地元雇用奨励金の増額等の優遇措置をPRしながら、雇用効果が高い企業誘致に取り組み、雇用の確保に努めます。

村田 稔 議員

(創袖クラブ)



・交通弱者に対する施策について  
 ・パスポートの発行業務について

交通弱者に対する施策

**Q** 交通指導員を採用した当初の目的は。

**A** S49年度、自動車の急激な普及と事故件数の急増で採用しました。

**Q** 講じた施策、人数の推移について伺う。

**A** 保育所や学校等での交通安全教室や街頭指導、広報活動等を行っています。人数はS49年度に2人採用し、最多で4人体制、交通安全意識が普及したため、H9年度からは1人体制です。

**Q** 交通安全教室等の開催回数の増減は。

**A** S58年度は131回。H25年度は109回です。

**Q** 回数減についてどう考えているのか。

**A** 関係機関との連携や、各施設の自立指導実施により減少しています。

**Q** 交通指導員の減を補うため、班内の職員を交通安全教育指導者研修会に派遣しないか。

**A** 警察職員の協力により指導技術を習得中です。今後は研修にも派遣し資質向上に努めます。

**Q** 市におけるパスポート発行業務の実施について

**A** 県内の状況と本市の対応について伺う。

**A** H27年2月に2度目の県主催の説明会があり、改めて年度内に各市の意向確認を実施することです。県の方針に従い適切に準備を進めたいと考えています。

**Q** 県内各市に先駆けて実施に踏み切る予定があるか。

**A** 県では一斉に移譲を予定しているようです。移譲の時期が示されると思います。

鈴木 憲雄 議員

(新風会)



・交通結節点としての袖ヶ浦バスターミナルの将来動向および周辺整備について  
 ・長浦、袖ヶ浦駅舎工事完了後の機能活用と利便性向上について

袖ヶ浦バスターミナルと周辺整備の取組み

**Q** 高速バスの利用状況と見通しを伺う。

**A** 5路線、年間約14万2千便が運行され、約17万人の乗降客となっており、当面はこの傾向が続くものと考えます。

**Q** 利用促進と利便性向上について伺う。

**A** 乗車券販売窓口の改修や案内板設置など機能強化を図っています。今後も新規路線誘致や物販機能など利便性向上策を検討していきます。

**Q** 金田バスターミナルの進捗状況と本市の対応について伺う。

**A** H27年度中の開設に向け、整備が進められています。現在の利用状況を堅持するよう、袖ヶ浦バスターミナルの利用促進と利便性の向上

に取り組んでいきます。

**Q** 周辺整備について本市の見解を伺う。

**A** 市街化調整区域に指定され、農業振興地域でもあり、周辺整備は難しい状況です。今後の都市計画マスタープランの見直しで検討します。

**Q** 長浦、袖ヶ浦駅への取組み

**A** 南北自由通路の活用について伺う。

**A** 歩行者の通行のほか、市政情報モニターや展示スペースを設置し、市の情報発信を図るために活用していきます。

**Q** 駅ホーム上への待合室設置について伺う。

**A** JR東日本では、状況に応じて各駅への設置を検討していますが、特急停車駅や乗り換え駅が優先され、現状は難しいとのこと。



篠原 幸一 議員 (新風会)

・活力あふれる地域づくりに  
ついて

**Q** 活力あふれる地域づくりに  
ついて

**Q** 少子高齢化の進む平  
川地区のまちづくり  
について。

**A** 平川地区は農業が盛  
んな地域、経営規模  
拡大のための農地集積促  
進や新規就農者育成、農  
畜産物のブランド化推進  
等農業と観光業を主体と  
した産業振興を図ります。  
また、安全安心な道路交  
通網を確保するため、市  
道三箇横田線、市街地内  
の下水道や農業集落排水  
整備などの都市基盤整備  
を進めています。

**Q** 協働の指針に基づき  
防災、教育、福祉な  
ど自治会や各種団体と、  
まちづくりを進める具  
体的な取り組みについて。

**A** 自主防災パトロー  
ルや自主防災組織、高  
齢者見守りネットワーク

など、自治会と行政が共  
通の認識を持って着実に  
協働のまちづくりを進め  
ます。

**Q** 2020年オリンピ  
ック・パラリンピ  
ック東京大会の開催を控え、  
本市の取り組みは。

**A** 東京での大会とい  
う機会を生かし、地域  
の活性化に結び付ける必  
要があることから、本市  
の魅力を更に磨き、交流  
人口の増加など関係団体  
と情報の共有を図りなが  
ら検討します。

**Q** 空き家を活用した  
地域づくりを検討し  
ないか。

**A** 日27年4月1日に  
施行する空き家条例  
に基づき、地域と連携し  
て適正な管理に取り組み、  
本市への移住や定住促進  
に向けて活用が図られる  
よう検討します。



福原 孝彦 議員 (市民クラブ)

・施政方針について  
・教育行政について

**Q** 人を呼び込むために何が  
できるのか

**Q** 地方創生に向けた総  
合戦略について。

**A** 人口減少の克服と地  
方創生を確実に実施  
するため「安定した雇用  
を創出する、新しい人の  
流れを作る、若い世代の  
結婚や出産等の希望を叶  
える、時代に合った地域  
を作り、安心な暮らしを  
守るとともに、地域と地  
域を連携する」という基  
本目標が示されています。  
本市の持つ地理的優位  
性や地域資源を活かした  
まちづくりが求められて  
おり、日27年度中に総合  
戦略を策定していく具体  
的な準備に入りました。

**Q** 若い世代で袖ヶ浦市  
に住みたい人が増え  
ている。市街化区域外の  
規制緩和地区の開発面積  
と戸数、居住者数は。

**A** 昭和地区で、約7ヘ  
クタール、240区画、  
480人。長浦地区では、約  
15ヘクタール、480区画、  
約1千20人です。

**Q** 市街化調整区域での  
宅地開発許可を市町  
村の判断でできる市があ  
るが、事務処理市として  
方向性を進めないか。

**A** 事務処理市への移行  
は状況を見極めつつ、  
庁内体制も合わせて検討  
課題と考えます。

**Q** 欠席児童生徒、不登  
校児童生徒の状況、  
進路の未決定について。

**A** 30日以上欠席者  
は小中学校で78名  
であり、不登校による欠  
席者は小中学校で54名  
です。進路未決定者のそ  
の後の状況全てを把握す  
るのは困難です。

議会を傍聴してみませんか



議会では、皆さんの日常に関わるさまざまなことについて審議しています。議場で議会を見たいませんか。予約は不要です。市役所市民課前、平川・長浦両行政センターでもテレビ中継を行っていますので、ぜひご覧ください。なお、議場等で直接傍聴できない場合は、議会本会議の映像をインターネットで公開していますので、ぜひご覧ください。映像は、本会議終了後おおむね10日以内、会議録は会議終了後おおむね3ヶ月以内に掲載されます。議会だよりの記事はすべて抜粋となっておりますので、併せて映像や会議録もご覧ください。音訊グループ「やまゆり」のご協力により、音声の議会だよりのCDがあります。議会事務局にて貸し出しを行っておりますので、お気軽にお問合せください。

【市のホームページ】

<http://www.city.sodegaura.lg.jp> から市議会のページをクリックしてご覧ください。

# トピックス

# TOPICS

## 奈良輪雨水ポンプ場稼働



流入ゲートにて説明を受け、この後内部を視察

市議会では、2月28日に奈良輪雨水ポンプ場の現地視察を行いました。

建設業者及び電気工事業者から説明を受けながら、強制排水時の水の移動経路や高潮位時を考慮した耐水性、ゴミの除去やポンプ、電気系統設備などを視察しました。システムの状況や連絡経路、自家発電の状況、ゲリラ豪雨への対応などの質問が出ました。

雨水ポンプ場は、区域内の浸水被害を防ぐため、大雨などの増水時に3機のポンプを使用し強制的に雨水を海に排出します。雨水を運ぶ水路も整備が進んでいます。

## ひらかわ健康福祉支援室オープン

平川公民館内に4月1日に開設したひらかわ健康福祉支援室。地域包括支援ひらかわサブセンター機能も併せ持っており、平川地区の保健・福祉全般にわたる相談拠点として期待されます。介護や障害、貧困などの福祉相談や、母子手帳の交付、予防接種などの健康相談、高齢者への訪問などを行っています。

開設3年目のながうら健康福祉支援室では、平成26年度に3,583件の相談・訪問を行いました。



お気軽にご相談ください

## 表紙の写真から

毎年4月、田植え前の日曜に行われる、飯富地区にある飽富神社のお田植え神事。

氏子総代が刈ってきた「葎」と「檜」の枝を苗結びに仕立て、神前に供え祈願したのち、すげ笠にたすき姿の「早乙女」が、石段下に集まった氏子たちに向かってこの「葎苗」を投げるといふ神事です。氏子達はその「葎苗」を田植えまで神棚に供え、田植えの時に水口に立てて豊作を祈願します。飽富神社は1月に行われる筒粥の神事でも有名な神社です。



早乙女が投げた葎苗を氏子たちが拾います

## 6月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
5/24	5/25 一般質問受付	5/26 議会運営委員会	5/27	5/28	5/29	5/30
5/31	6/1	2 本会議 10:00~	3	4	5	6
7	8	9 本会議 (一般質問) 9:30~	10 本会議 (一般質問) 9:30~	11 本会議 (一般質問) 9:30~	12 本会議 (一般質問 予備日)	13
14	15	16 総務企画 常任委員会	17 文教福祉 常任委員会	18 建設経済 常任委員会	19	20
21	22	23 本会議 10:00~	24	25	26	27

\*一般質問通告一覧表は5月28日頃、ホームページに掲載する予定です。  
\*6月定例会の予定は、5月26日(火)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(62-3450)へお問い合わせください。

